



年

Women and Social Movements Library Collection

女性と社会運動ライブラリー

1600年から現代までの世界の女性の社会運動に関する40万ページ以上の一次史料と、
それらの資料を読み解く200以上の論文を収録するデジタル・アーカイブです。
入手困難な史料も収録しており、紙媒体では困難な、
大規模かつ複雑な調査を可能にします

下のコレクションで構成されています。各コレクションは、個別にも契約できます。

- Women and Social Movements in
the United States, 1600 to 2000
- Women and Social Movements
International, 1840 to Present
- Women and Social Movements in
Modern Empires since 1820
- Women and Social Movements in
Development and the Global South, 1919-2019

NEW!



個別にお見積り致します。お気軽にお問い合わせください。
販売総代理店：紀伊國屋書店デジタル情報営業部 pqhelp@kinokuniya.co.jp

Women and Social Movements in

Development and the Global South, 1919-2019

グローバル・サウスの女性と社会運動の発展、 1919年～2019年

アジア・アフリカ・ラテンアメリカなどの南半球の発展途上国を中心としたグローバル・サウスにおける、女性の社会・経済面での活動と努力を取り上げます。本コレクションでは、個人、組織、社会的・文化的なプロジェクトの区分を明らかにし、女性のための、あるいは女性による様々なレベルの活動に焦点を当てています。

政府文書や書簡、非営利団体のプロジェクト報告書など、電子化が進んでいなかった貴重な一次資料を多数収録します。実際に世界で起こっている事例を取り上げているため、ジェンダーによる機会不均等性や困難など、社会への理解を一層深めることができます。歴史、政治学、女性学、経済学、人権など、さまざまな分野を研究する学生・教員にご利用いただける資料群です。

【収録トピック例】

- ・ 人権保護や社会的包摶を目的とするプログラムにおいて、女性が力と地位を獲得するために行ってきた交渉
- ・ 女性を不可視化させてきた、世界の開発援助計画について
- ・ 経済発展と社会環境改善の両立に際して、不平等問題や資源の再配分問題を解決するための取り組み

【収録タイトル例】

- Socialist Development Experience: Women in Rural Production and Reproduction In The Soviet Union, China, Cuba and Tanzania
社会主義の発展に関するディスカッションペーパー。ソ連、中国、キューバ、タンザニアの地域のケーススタディ。
- Womenwise:発展途上の第三世界における女性と開発のガイド
- 女性・法・開発に関するアジア太平洋フォーラム：女性の権利と人権（1933）
- 全インドキリスト教教育協会による、女性の社会進出と研究施設設置推進のためのマニュアル
- Women In Development Europeのニュースレター
※WIDE: ジェンダーの専門家や人権活動家が所属する、ヨーロッパ中のNGOで構成されるネットワーク。
- 國際労働機関のレポート
 - 女性雇用の傾向
 - 地方発展における女性：中国の事例より
 - 地方発展における女性：深刻な問題
 - ニューデリーでの雇用・平等性・経済への影響に関するワークショッピング録

【出版機関例】

- アジア開発銀行
- 女性、法、開発に関するアジア太平洋フォーラム
- 国際労働機関(ILO)
- コロンビア大学出版局
- 英国議会下院
- カリフォルニア大学出版局
- 米国合衆国政府出版局
- コーネル大学出版局
- 全インドキリスト教教育協会
- オックスフォード大学出版局
- ラウトレッジ
- カリフォルニア大学出版局





Women and Social Movements in

The United States, 1600 to 2000

Scholar's Edition

アメリカの女性と社会運動、1600年～2000年

近現代アメリカの社会運動における、女性の活動の歴史を知ることのできるデータベースです。

2,700名以上の著者による20万ページ以上の一次史料、書籍、画像、書評、教育ツール、論文などを収録し、一次史料と第一線の研究者による考察の両方を提供します。

- ・ ジェンダー、セクシュアリティ、人権、政治学、社会正義、社会学、アメリカ史、女性の権利などの研究に。
- ・ 編集委員が専門家からなる編集委員会の意見を取り入れて構成しています。

130以上の「ドキュメント・プロジェクト」（毎年追加）

当データベースは、特定のテーマに沿った資料を集めた、「ドキュメント・プロジェクト」と呼ぶ単位で構成されています。2021年現在、130以上のドキュメント・プロジェクトを収録しており、年2回の更新で毎年新しく4つ程度を追加収録します。

ドキュメント・プロジェクトのテーマと収録資料（例）

- ・ アメリカ女性と国際主義：アメリカ帝国と在日アメリカ人女性宣教師、革新主義者とロシア革命・友愛の政治
- ・ セクシャリティと身体：中西部の小さな町や農村出身・在住の20名のトランスジェンダーの男女へのインタビュー集、同テーマに関する研究者の討議録など
- ・ 20世紀半ばの女性と市民権・主権をめぐる闘争：1940年代のネイティブアメリカン女性による社会運動、第二次世界大戦中に議会で行われた、イギリスにならって女性を労働力として徴募すべきかどうかという議論、アメリカ婦人協会の活動などに関する記録
- ・ 第二次世界大戦中の日系アメリカ人の隔離収容と、プロテスティントの女性宣教師たち
- ・ 学生非暴力調整委員会 (SNCC) の1964年前後の革新的な男女同権主義的な声明
- ・ 近年の社会活動の、女性の平等権関連の法律制定への寄与
- ・ 1893年のシカゴ万国博覧会でアフリカ系アメリカ人女性がどのように自らの市民権を定義づけていたか
- ・ 1890年から1942年にかけて南部の女性が展開した反私刑運動

その他、「19世紀における結婚、母性と公的活動の両立の模索」、「1970年代の女性の権利向上のための運動とレズビアン活動家」、「カマラ・ハリスの副大統領就任の歴史的意義」など、興味深いドキュメント・プロジェクトを収録します。

収録資料（例）

これまで刊行されてこなかった、貴重な資料も収録しています。

- ・ 1963年～2000年の女性の地位に関する州および地方の委員会の出版物。1960年以降のアメリカ女性の生活に影響を与えたあらゆる問題について州ごと・年ごとの豊富な統計を含みます。
- ・ 1830年～1960年の黒人女性参政権運動家350人の著作2,000点以上と、彼女らの略歴へのリンク
- ・ 全国女性反奴隸制協会会の1830年代の出版物
- ・ 女性の権利会議Women's Rights Conventionsの出版物（1848-1869）。
- ・ 女性キリスト教禁酒同盟の出版物（1874-1898）。
- ・ 女性有権者同盟の出版物（1920年～2000）
- ・ 法廷におけるジェンダーバイアスを取り上げた50のstate report
- ・ ハーバード大学出版局刊のアメリカ女性人名辞典"Notable American Women: A Biographical Dictionary"（1971-2004）全5巻など

※2020年-2024年アップデート版について：当データベースを年間購読している機関には1年分ずつ随时アップデート版を追加します。恒久アクセスライセンスを購入している機関は、1年分ずつ追加購入ができます。

International 1840 to Present

女性と国際的な社会運動：1840年から現在まで

女性の国際的な社会運動が現代社会の多くの側面を形成した歴史を知ることができるデータベースです。約500の団体の会議録を中心に、女性による国際的な組織に関する一次史料をおよそ15万ページ収録します。

- ◎ 19世紀から20世紀にかけて、ジェンダー平等に対する国内での抵抗に直面した女性たちが多数の国際的な組織を設立しました。それらの団体の策定した先駆的な政策の一部は、国際条約や国内政策に取り入れられました。また、ジェンダー不平等に対する女性の闘争は時代や文化を超えて他の問題への関与を促進し、女性による国際組織は平和実現、貧困・児童労働撲滅、識字率向上、疾病予防、世界的な不平等解消など多くの問題に取り組んできました。
- ◎ 当データベースはこれらの女性による国際組織に関する報告書、会議録、非政府機関の出版物や信頼できるウェブページへのリンク、書簡、日記、回顧録などを収録します。
- ◎ 30か国の著名な研究者130名以上からなる国際的な編集委員会が、世界の300以上のリポジトリから有用な資料を厳選して収録しています。
- ◎ 収録資料の半数以上が米国外で出版されたものです。また、約75%の資料は著作権が切れておらず、権利保有者から直接許諾を得て収録しています。収録資料のうち約3万ページ分は、他では閲覧が困難な未刊行資料です。

収録資料

- ◎ 約500の国際的な女性団体の会議録6万ページ分。
当データベースの中核をなす資料群です。19世紀の反奴隸会議や女性宣教師の会議から、国連、NGOまで、現代社会に影響を与えた重要な団体の貴重な資料を多数収録しています（次ページ参照）。
- ◎ 未発表のものを含む、重要な活動家の書簡、日記。
- ◎ これまであまり知られておらず、最近の研究で注目されたようになった人物に関する資料。
 - （例）Sarah Pugh（1840年代の国際的な反奴隸制運動の主要人物）、Aletta Jacobs（1900年から1930年にかけて、女性の権利平等を世界に促進したオランダのフェミニスト）、Madeleine Z. Doty（ロシア革命期にモスクワの”Good Housekeeping”の通信記者をつとめ、1920年代の国連の政策に影響を与えた）、Minerva Bernardino（1948年の国連の人権宣言が発布されるのを支援したドミニカ人運動家）
- ◎ その他、主要な国際組織と人物が及ぼした歴史的影響を詳細に説明した辞典や、Web上で見られる貴重な一次史料への2万5千に及ぶリンク情報、第一線の研究者による書き下ろし解説など



女性アフリカ委員会の勉強会に参加するアフリカの女性（1965年）



キリスト教女子青年会（YWCA）の日本の会員たち（1912年）



世界女性会議のNGOフォーラムに参加するボリビアの活動家Domitila Chúngara（1980年、コペンハーゲン）

Women and Social Movements

International 1840 to Present

本データベースでとりあげている会議、機関の一部

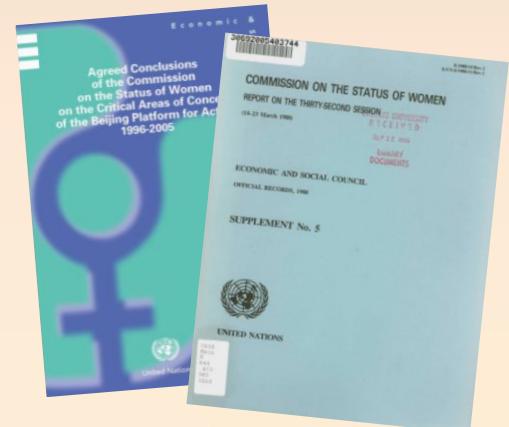
- ◎ 世界反奴隸制大会 (1840年、ロンドン)
- ◎ 国際死刑廃止連盟 (1875年~)
- ◎ 国際婦人評議会 (1888年~1980年代)
- ◎ 国際女性協同組合ギルド (1898年~)
- ◎ 国際社会民主主義女性評議会 (1955年~)
- ◎ 国際大学女性連盟 (1919年~)
- ◎ 国際連盟 (1919年~1945年)
- ◎ 国際労働婦人連盟 (1919年~1923年)
- ◎ 汎アメリカ女性協会 (1922年~)
- ◎ オープンドア・インターナショナル (1929年~)
- ◎ 経営・専門職女性国際連盟 (1930年~)
- ◎ さまざまな非政府組織 (NGO)
 - > アムネスティ・インターナショナル
 - > イクオリティ・ナウ
 - > 国際女性の権利監視協会
 - > MADRE
 - > 開発における女性の権利協会 (AWID)
- ◎ 国際民主婦人連盟 (1950年~1985年)
- ◎ 国際家族計画連盟 (1952年~)
- ◎ 国際ユダヤ人女性評議会 (1943年~)
- ◎ ラテンアメリカEncuentros Feministas (1980年代~)
- ◎ 女性と連帯する教会の10年間 (1988年~1998年)
- ◎ 反女性人身売買国際連合 (1994年~)
- ◎ 女性宣教師たちの会議 (1810年代~)
- ◎ 世界女性キリスト教禁酒連合 (1883年~)
- ◎ キリスト教女子青年会 (YWCA) (1890年~)
- ◎ 国際女性参政権同盟／国際女性同盟 (1899年~)
- ◎ ハーヴィー国際女性会議 (1915年)
- ◎ 婦人国際平和自由連盟 (1919年~)
- ◎ 国際労働機関 (ILO) (1919年~)
- ◎ 国際女医会 (1919年~)
- ◎ 女性有権者同盟 (1920年~)
- ◎ 国際婦人団体連絡協議会 (1925年~1974年)
- ◎ 汎太平洋東南アジア婦人協会 (1928年~)
- ◎ 全国婦人党／世界婦人党 (1929年~)
- ◎ Associated Country Women of the World (1933年~)
- ◎ 国連
 - > 国連女性の地位委員会 (1945年~)
 - > 国連児童基金 (UNICEF) (1946年~)
 - > 国連「婦人の10年」とその後継機関 (1975年~1985年)
 - > 世界人権会議 (ウィーン、1993年)
 - > 第4回世界女性会議 (北京会議、1995年)
 - > 北京会議の成果を見なおした北京+15 (2010年)
- ◎ 女性国際機関連絡委員会 (1943年~)
- ◎ アフリカ系アメリカ人研究所女性アフリカ委員会 (1959年~)
- ◎ アラブ女性連帯機関
- ◎ 国際女性シオニスト機関 (1890年~)



世界女性会議の参加者たち (1995年、北京)



ハワイの赤十字で働く日本女性たち (1928年)



国連女性の地位委員会の刊行物



恒年

Women and Social Movements in

Modern Empires Since 1820

近代帝国の女性と社会運動、1820年～

近代史の重要テーマである帝国、征服、植民地化、移民、レジスタンス、ポストコロニアルについて、同時代の女性の声を通して探求するデータベースです。

1820年以降の全大陸の植民地を対象に、当時の女性たちの社会活動に関する約7万5千ページの資料を収録します。収録資料の多くは、当データベースによって初めて刊行されるものです。

- 帝国とその影響下において、一方で女性たちは宣教師や教育者、医療者、女性の権利の活動家といったいわば「帝国の代理人」として、また一方で民族主義や抵抗活動、改革運動、文化保護のために「帝国の敵対者」として活動しました。近代帝国の多様な側面で活動したこうした女性たちの記録は、近代史の新しい視点を加える資料として注目されています。
- イギリス、フランス、アメリカ、イタリア、オランダ、ロシア、日本、ハプスブルグ帝国、オスマントルコなどの帝国主義諸国、ニュージーランドとオーストラリアの入植者や北米先住民の社会まで、全大陸にまたがって、帝国とその影響下に生きた女性に関する文献を収録します。
- 植民地と主要都市の関係、売春、統治、大衆文化、市民権、雇用、健康と医療、教育、家庭生活、セクシュアリティ、子供、異民族間の結婚といった事柄について、植民地～ポストコロニアルの時代にさまざまな帝国で生きた女性たちの記録を比較・研究することができます。
- 女性史、女性研究、世界史、宗教、社会史、文化史、ポストコロニアルズム研究、社会学、政治学など、様々な分野でご活用頂けます。
- Women and Social Movements, International 1840年～Presentと補完関係にあり、併用をお勧めします。収録資料の重複は基本的にありません。

40以上のドキュメント・クラスター（裏面参照）

- 本データベースはテーマ別の「ドキュメント・クラスター」と呼ばれる単位で構成されます。各クラスターは数百～数千ページの資料群で、編集委員による学術的な解説文が付属します。
- 英語以外の言語で書かれた資料には、英語の要約と書誌が付記されており、英語で検索ができます。



フィリピンの全国女性クラブ連合(NFWC)刊行の雑誌、The Woman's Outlook (1923年)



ネイティブアメリカンのセイリッシュ語族の女性 (1915年)



南アフリカの女性 (1987～88年頃)

Women and Social Movements in Modern Empires Since 1820

ドキュメント・クラスター（例）

9つの地域に関する、41のテーマ別の資料群を収録します。

アジアの帝国（1842年～2001）

- ◎ 東アジアにおける大日本帝国（1842年～2001年）
- ◎ インドネシア女性の反帝国主義活動（1951年～1965年）
- ◎ 中国における西洋女性（1928年～1980年）
- ◎ ポストコロニアルのインドにおける女性と政治（1960年～2000年）
- ◎ ウズベキスタンにおけるロシア帝国（1914年～1933年）

ヨーロッパの帝国（1820年～2005）

- ◎ 北アフリカにおけるフランス帝国（1935年～2005年）
- ◎ フランスのフェミニストと帝国（1880年～1900年）
- ◎ イタリアにおける女性の国際人身売買（1928年～1936年）
- ◎ 北アイルランドの女性ユニオニスト（1892年～1960年）

オスマン帝国とポスト・オスマン帝国（1820年～2015年）

- ◎ 東地中海、バルカン半島（アルバニア、ブルガリア、ギリシャ、ルーマニア）

北アメリカの先住民女性（1915年～2010）

- ◎ パウワウにおける女性のリーダーシップ（2008年～2014）
- ◎ 先住民諸族における女性のリーダーシップ
- ◎ 全国女性インディアン協会（1880年～1940年）

北アメリカの入植者社会（1805年～1940）

- ◎ 強制移住以前のチェロキー族への宣教活動（1805年～1835年）
- ◎ Emma Willardの北米地図（1829年）

南アフリカ（1899年～1987年）

- ◎ 南ア戦争中のオランダとイギリスの女性（1899年～1903年）
- ◎ 南ア先住民族女性と反帝国主義活動（1929年～1960年）
- ◎ 女性の反アパルトヘイト運動（1960年～1987年）

アメリカ帝国（1820年～2004）

- ◎ インドにおけるアメリカ人女性宣教師（1910年～1953年）
- ◎ キューバのフェミニストの反帝国主義的著作（1896年～1985年）
- ◎ フィリピン女性とアメリカ帝国（1904年～2004年）
- ◎ ハワイの韓国人女性（1916年～1961年）
- ◎ 中国の医療宣教師と中国の女性医師との交流、（1894年～1991年）
- ◎ グアテマラ先住民女性の反植民地主義（1960年～2016年）
- ◎ パナマ運河地帯でアメリカ女性の形成した政治文化（1907年～1975年）
- ◎ インドシナにおけるアメリカ女性の労働者援助（1955年～1970年）

植民地およびポストコロニアル世界における女性のグローバルネットワーク（1883年～2007年）



南ヴェトナムの中学校で英語を教える国際ボランティアの女性（上段中央）と生徒たち（1966～68年頃）